（別紙）

基準への適合状況（先端設備等に係る投資計画）

投資利益率（⑭）＝ （各年度において増加する営業利益と減価償却費の合計額（設備の取得等をする年度の翌年度以降3ヵ年度におけるものに限る。）を平均した額）／（設備の取得等をする年度におけるその取得する設備の取得価額の合計額） ＞ 5%

＜投資の目的＞

輸出需要の取り込みと国際競争力の強化を目的とした設備投資。プレス機器や測定機器等の先端設備等の導入により、歩留まりと生産能力を飛躍的に向上させ、製造原価の低減と売上拡大を両立させることで、持続的な成長と収益性の改善を図る。

変更申請の場合、設備投資額は前回申請の設備を含めた累計額を記載してください。

（単位：千円）

設備投資に伴う変化額		投資年度	投資年度の翌年度以降3カ年度			3年度平均（⑫の単純平均）		投資利益率（⑬÷①）	
			1年度後	2年度後	3年度後				
設備投資額	①	145,000							
売上高	②		45,000	65,000	75,000				
売上原価（＝④＋⑤）	③		45,600	55,200	59,100				
減価償却費以外	④		23,100	33,200	37,600				
減価償却費	⑤		22,500	22,000	21,500				
売上総利益（＝②－③）	⑥		▲ 600	9,800	15,900				
販管費（＝⑧＋⑨）	⑦		2,456	3,517	4,232				
減価償却費以外	⑧		2,456	3,517	4,232				
減価償却費	⑨		0	0	0				
営業利益（＝⑥－⑦）	⑩		▲ 3,056	6,283	11,668				
減価償却費（＝⑤＋⑨）	⑪		22,500	22,000	21,500				
営業利益＋減価償却費（＝⑩＋⑪）	⑫		19,444	28,283	33,168	**26,965**	⑬	**18.5%**	⑭

本件設備投資による効果について　※新規設備投資による効果を記載（適宜、編集して記載。別紙等でも可）

（1）売上高への効果

（単位：千円）

	1年度後	2年度後	3年度後	備考
売上高の変化額　（＝②）	45,000	65,000	75,000	添付資料○参照

（2）売上原価への効果

（単位：千円）

	1年度後	2年度後	3年度後	備考
売上原価の変化額（減価償却費以外）　計　（＝④）	23,100	33,200	37,600	
生産量増等に伴う材料費への影響	18,600	27,700	32,300	添付資料○参照
従業員確保や賃上げ等に伴う総合的な労務費の増加	3,000	4,000	4,500	添付資料○参照
外注加工の内製化等に伴う外注加工費の段階的な改善	500	0	▲ 1,000	添付資料○参照
生産量増等に伴うその他製造経費への影響	1,000	1,500	1,800	添付資料○参照

（3）販管費への効果

（単位：千円）

	1年度後	2年度後	3年度後	備考
販管費の変化額（減価償却費以外）　計　（＝⑧）	2,456	3,517	4,232	
賃上げ等に伴う従業員給与等の増加	1,456	2,217	2,732	添付資料○参照
海外販路開拓に伴う広告宣伝費や旅費交通費等の増加	1,000	1,300	1,500	添付資料○参照